

Ⅱ 疾病による死亡の状況

1 疾病による死亡の発生件数

「疾病による死亡事故」の発生件数の内訳は、表－2に示すとおりである。

表－2 疾病による死亡の発生件数

(平成16年度)

区分		学校種別							計
		小学校	中学校	高等学校	高等専門 学 校	幼稚園	保育所		
〔Ⅰ〕 教育活動中の事故	(1) 体育的 活動中	(i) 各教科 (体育・保健体育)	1(1)	4(3)	4(4)	0	0	0	9(8)
		水泳	1(1)	1					2(1)
		陸上競技		2(2)	3(3)				5(5)
		バレーボール		1(1)					1(1)
		柔道			1(1)				1(1)
		(ii) 特別活動	1(1)	1(1)	2(2)	0	0	0	4(4)
		体育的行事 (運動会・体育祭)		1(1)	2(2)				3(3)
		学級活動	1(1)						1(1)
		(iii) 課外指導	0	11(10)	10(7)	1(1)	0	0	22(18)
		水泳			1				1
	陸上競技		1(1)	1(1)				2(2)	
	野球		2(2)	3(2)	1(1)			6(5)	
	バスケットボール		2(2)	2(2)				4(4)	
	サッカー		1(1)					1(1)	
	バレーボール		1(1)	1(1)				2(2)	
	テニス			2(2)				2(2)	
	バドミントン			1(1)				1(1)	
	ハンドボール			1				1	
	柔道				1			1	
	体操				1(1)			1(1)	
	計	2(2)	16(14)	16(13)	1	0	0	35(30)	
(2) 体育的 活動中以外	(i) 各教科	1(1)	0	1(1)	1(1)	0	0	3(3)	
	理科							0	
	その他	1(1)		1(1)	1(1)			3(3)	
	(ii) 特別活動	1(1)	2(2)	4(4)	1	0	0	8(7)	
	学級活動 (清掃・ホームルーム)							0	
	学級活動 (給食指導中)			2(2)				2(2)	
	集团的宿泊行事		2(2)	2(2)	1			5(4)	
	遠足	1(1)						1(1)	
	その他							0	
	(iii) 課外指導	0	0	2(1)	0	0	0	2(1)	
文化的部活動							0		
理科野外実習			1				1		
その他 (講習会)			1(1)				1(1)		
	計	2(2)	2(2)	7(6)	2(1)	0	0	13(11)	
〔Ⅱ〕 以外の事故 中	休憩時間 中	(i) 始業前の特定時間中							0
		(ii) 休憩時間中	1	1(1)					2(1)
		(iii) 昼食時休憩時間中			1(1)				1(1)
		(iv) 授業終了後の特定時間中		1(1)	1(1)				2(2)
		(v) その他							0
		計	1	2(2)	2(2)	0	0	0	5(4)
〔Ⅲ〕 通学 (園) 中の事故	(1) 登校中	(i) 徒歩			2(2)				2(2)
		(ii) 自転車		1(1)	1				2(1)
		(iii) 自動二輪車・原動機付自転車							0
		(iv) 自動車							0
		(v) 鉄道			1(1)				1(1)
		(vi) その他							0
		計	0	1(1)	4(3)	0	0	0	5(4)
	(2) 下校中	(i) 徒歩	2(1)	1	1(1)				4(2)
		(ii) 自転車							0
		(iii) 自動二輪車・原動機付自転車							0
		(iv) 自動車			1(1)				1(1)
		(v) 鉄道			1(1)				1(1)
(vi) その他								0	
	計	2(1)	1	3(3)	0	0	0	6(4)	
〔Ⅳ〕 保育中の事故							5(4)	5(4)	
〔Ⅴ〕 寄宿舍での事故								0	
合 計		7(5)	22(19)	32(27)	3(1)	0	5(4)	69(57)	

2 疾病による死亡の事例

〔I〕教育活動中の事故

(1) 体育的活動中

(i) 各教科（体育・保健体育）

水 泳

事例 24	小3年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

朝の体育の授業で、6名の指導者のもとプールで水泳指導を受ける。10分間の準備体操を経て入水、水慣れ（腰かけバタ足、顔を水につけない水中歩行）の後、グループ別指導が開始されたが、本児童は、1本目を泳ぎ出して、約20m付近で急に泳ぎが止まり、その場に浮いた状態になった。グループの担当教諭がその状態に気がつき、プールサイドにあげ、他教諭へ連絡、救急車要請を指示した。脈がわずかにふれる程度で、チアノーゼ状態だったため、現場に直行した養護教諭がすぐに心肺蘇生を行った。

事例 25	中3年・男	溺 死
-------	-------	-----

5校時目の体育（水泳）の授業で、水慣れのあと、クロールの練習を4本行った。その後に、平泳ぎの練習をしているとき、2コースに本生徒が水中に沈んでいるのを後ろから泳いできた生徒が発見し、大きな声で男子担当教諭に知らせた。

持久走・長距離走

事例 26	中2年・女	心臓系 突然死
-------	-------	---------

体育授業中、校庭で1,000mのタイムを計測する際、準備運動の後、本生徒は1周200mのグラウンドを走り出し、2周半走ったところで倒れ、他の生徒に声を掛けられ起き上がったが、2、3歩走ると再び倒れた。

事例 27	中3年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

体育の授業で1,500m走実施中、本生徒は750m地点で歩き出し、820m地点で手をついてうつ伏せに倒れ、意識を失った。病院搬送されるも約2時間半後、死亡確認される。

事例 28	高1年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

3校時目の体育の授業で長距離走の練習を行っているとき、本生徒は校外のコースを走り、折り返し地点から学校へ帰ってくる時、校門から100m手前（6.4km走行地点）で後続を走っていた生徒が、仰向けに倒れていた本生徒を発見し、担当教諭に連絡した。

事例 29	高2年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

3校時終了後、体操服に着替え、午前11時50分ごろから校舎周辺（1周約400m）のランニングをはじめ、5周した後に、12時ごろ、生徒用玄関前に集合した。本生徒がフラフラしてお

り、様子がおかしかったため、教科担任が声をかけたところ、突然後ろ向きに倒れた。

事例 30	養高3年・男	心臓系 突然死
--------------	--------	---------

体育の授業中、準備運動、軽いジョギングの後、1週1,100mのマラソンコースを走り出した。本生徒は1周目を走り終え、2周目の200m地点で突然倒れた。その様子をすぐ後ろを走っていた生徒が目撃し、教員に連絡した。本生徒は口から泡を吹き、手足を痙攣^{けいれん}させていたため、診療所の医師に連絡し、救急車を要請した。医療機関に搬送されたが、発生から約1時間10分後に死亡が確認された。

バレーボール

事例 31	中2年・女	心臓系 突然死
--------------	-------	---------

体育の授業で、準備体操、体育館内3週のランニングを行い、2人組みでオーバーハンドパスを行っていたときに、本生徒は突然倒れて意識不明となった。医療機関に搬送されたが、発生から6日後に死亡した。

柔道

事例 32	高2年・女	心臓系 突然死
--------------	-------	---------

体育の時間に、前半およそ30分、格技場を走り（5～7周）、ストレッチ（15秒×15セット）、回転運動、寝技の攻防（30秒×2）をした後、試合（本生徒は60kg以上のBグループ）を行った。本生徒は、他の生徒からかけられた大外刈りを返し、相手に乗りかかるように倒れ、一本を取った。そのまま試合を終えて礼をした後、突然倒れ意識を失った。

(ii) 特別活動

事例 33	小4年・男	心臓系 突然死
--------------	-------	---------

学級活動でフットベースボール大会を行った。1回裏の攻撃で、本児童はボールを蹴り二塁へ走って、ベースを回ったところで前へ倒れた。顔面を強打し、出血も見られたが、起き上がろうとしたため、担任が横向きにさせた。意識は朦朧^{もうろう}とした状態であった。救急車搬送中に心臓の震え、不整脈が見られ電気ショック等の応急処置を行い、病院での救急処置を受けたが約1時間半後死亡した。

事例 34	中1年・男	中枢神経系 突然死
--------------	-------	-----------

運動会総練習の日、本生徒は午前8時30分よりテント設営の手伝いで、テントの支柱を2人で70m運搬、その後、学級の応援練習（通し練習5回、応援歌練習7回）を行い、午前10時から総練習を開始した。プログラム1番の全校体操、エール交換を行った後、プログラム5番のクラス対抗リレーに出場した。午前10時53分ごろ、第2走で100mを走り終え、所定の場所に戻って座り、リレー終了を待っていた時、10時57分ごろ、一緒に並んでいた友人に倒れかかるように意識をなくした。すぐ側にいた教師が本生徒を救護テントへ運び救急車を要請した。

事例 35	高3年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

体育祭実施中、3年生学級対抗リレーで、本生徒は、9番目と20番目の計2回を走った。走り終え、クラスの列で並んで座っていたら、急に痙攣^{けいれん}をおこし、意識を失って前のめりに倒れた。その後、すぐに意識が戻り、歩いてクラスのテントに戻ろうとした時、再び後方に倒れた。異変を感じた2人のクラスメイトが、両脇から支えて救護テントに向かっている途中、本生徒は脱力し、歩行できなくなった。その後、教頭らに加わりテントまで運ぶも、顔色が悪く、脈もふれなかったため、救急車を要請した。

事例 36	高3年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

スポーツテスト中、午前の体力測定を終了し、昼食休憩の時間を取り、午後体操をした後、本生徒は1,500m走を始め、スタートして6分半経過した時、突然倒れる。

(iii) 課外指導

水 泳

事例 37	高2年・男	溺 死
-------	-------	-----

本生徒は記念祭で発表する男子シンクロ「ウォーターボーイズ」を演ずるため室内温水プールで練習中、プールに沈んでいる本生徒を教諭が発見する。

体 操

事例 38	高2年・男	大血管系 突然死
-------	-------	----------

体操部の練習として、12時35分に準備運動（学校前公園周囲約2.8kmを15分で走るメニュー）を開始し、2kmを通過した時点で、近くで工事をしていた警備員の「誰か倒れたぞ!」という呼びかけに、先頭を走っていた部長が振り返ると、3～4m後方で本生徒が倒れていた。部長が声をかけている間に本生徒は苦しそうにしていたが、見る見る顔色が青くなり、反応もなくなっていった。その後、通りがかりの女性と部長が心肺蘇生を開始。12時48分に近くに来てくれた警備員に救急車要請を依頼し、到着後処置をしながら病院に搬送し治療を受けたが、翌日死亡した。

短距離

事例 39	中1年・女	心臓系 突然死
-------	-------	---------

本生徒は陸上競技大会の100メートル走競技に出場し、全力で走った後にゴール付近で突然倒れた。大会関係者が駆けつけ、医師が心停止状態を確認し、心臓マッサージを行った。

陸上競技その他

事例 40	高3年・男	大血管系 突然死
-------	-------	----------

陸上部活動中、ウォーミングアップを開始し、柔軟運動・静的補強運動・メディシンボール投げによる補強・ハードルのジャンプ運動・100m走等、25分間程行い、最後の100m走を走り終わり、本生徒がスタート地点に戻る途中、すれ違った部員が後を振り返って見ると仰向けに

倒れていた。

サッカー

事例 41	中1年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

本校サッカー場が工事中のため、高等学校のグラウンドでサッカー部の練習を行っていた。練習の最後に、リレー（サッカー場を一人約70m走る）を行い、本生徒はアンカーで走っていた。ゴールの15m～20m手前で、突然前のめりになり、そのまま倒れてしまった。本生徒はひきつけを起こしており、両手は握るよう^{けいれん}にして痙攣している状態だった。顧問が人工呼吸を施した後、救急車が到着し、病院に向かったが、呼吸停止、心肺停止状態であり、病院搬送1時間後に死亡した。

テニス

事例 42	中2年・女	心臓系 突然死
-------	-------	---------

テニス部の通常練習内容に従い、準備体操後、本生徒は体力補強を目的とする校地のまわりの村道（1周約800m）をランニングしていた際、約600mまで来たところで倒れたと推測される。

事例 43	中3年・女	心臓系 突然死
-------	-------	---------

テニス部活動中、ウォーミングアップとして、運動場の周りをランニングしていた。5周目を走り終えたところで他の生徒のところに歩いていこうとしたところ、突然倒れた。

野球

事例 44	中1年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

野球部活動中、練習を行い、最後のランニング途中に突然倒れる。

事例 45	中2年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

午後4時30分ごろ、キャッチボールを軽く行った後、本生徒は2年生部員と2人でランニングメニュー（グラウンド外周3周、外周ダッシュのインターバル走2周）をこなした後、休憩に入った。本生徒は水分補給のために、運動部室前の水道の所へ行ったところ、突然、右肩から崩れるように倒れた。

事例 46	高1年・男	熱中症
-------	-------	-----

午前9時から運動場で、野球部の練習を開始した。午後2時30分ごろ、タイヤ押しの3往復目に入ろうとしたところで、本生徒がきつそうだったので監督が腰を下ろさせた。本生徒は、改めてタイヤを押そうとしたが、押せずに仰向けの状態になった。

事例 47	高1年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

野球部活動中、本生徒はピッチャーをしていたが、投げたボールを相手が打ち返し、その打球が左胸を直撃し、倒れる。

事例 48	高1年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

部活動のアップで坂道ダッシュ(150×2本)をした際、突然^{けいれん}痙攣を起こし、鼻から泡を吹いたため、すぐに救急車を呼んだ。救急車が到着するまでの間、気道確保・心臓マッサージ・人工呼吸等を行った。

事例 49	高専2年・男	心臓系 突然死
--------------	--------	---------

硬式野球部活動中、試合形式のシートバッティング練習を行っていたところ、本生徒が打席に立ちバントをしようとした際、ピッチャーの投げたボールが前胸部付近に当たる。

ハンドボール

事例 50	中2年・男	熱 中 症
--------------	-------	-------

ハンドボール部の練習中にダッシュをしている際、他生徒より遅れているように思えたので、顧問教師が本生徒に休憩するよう声をかけた。女子ハンドボール部の顧問が本生徒に付き添って水筒のある場所まで歩いて座らせたが、水を飲ませようとしたときに本生徒の意識がなくなりかけた。

直ちに全身を冷やすとともに医療機関へ搬送したが、発生から30日後に死亡した。

バレーボール

事例 51	中2年・男	心臓系 突然死
--------------	-------	---------

バレーボール部活動中、ウォーミングアップとして、ストレッチ、コート周囲の5周ジョギング、5周ダッシュを行い、その後エンドラインとネットの間を2往復を走り終え、本生徒は集団の先頭に立ったところで、体がふらつき突然前のめりに転倒する。

事例 52	高3年・女	心臓系 突然死
--------------	-------	---------

本生徒はバレーボール部の活動のため、体育館に入り20分ほどエアロバイクをこぐ。それから10分ほどウォーミングアップ（ストレッチ、軽いランニング、スパイク）を行う。ゲーム練習開始5分後、スパイクするためジャンプしようとした瞬間、声もなく左側に倒れる。

バスケットボール

事例 53	中2年・男	心臓系 突然死
--------------	-------	---------

バスケットボール部の朝練習中、準備運動の後、校舎外周をランニングしていた。1周約700mのコースで9周目の途中、倒れている本生徒を出勤途中の職員が発見し、医療機関に搬送した。

事例 54	中3年・女	心臓系 突然死
--------------	-------	---------

バスケットボール部活動で、10時から3年生対1・2年生の試合を行うため3年生を2組に分け、4分交代でゲームを行う。本生徒は、前半の4分間に出場。試合終了後、5分間の休憩を入れ、次は3年生同士の試合を8分間で行う。試合開始5分後くらいに、本生徒が突然胸をおさえ苦しみながら倒れた。

顧問が知らせを受け直ちに現場へ走りより声がけをした。肩での呼吸を確認するが、本生徒からの反応・意識はない。直ちに職員室へ戻り、119番通報をする。救急車で病院へ搬送される。午後12時39分、死亡が確認される。

事例 55	高2年・男	中枢神経系 突然死
--------------	-------	-----------

バスケットボール部活動でウェイトトレーニング中、急に頭痛を訴え意識不明となり、病院へ搬送される。脳動静脈奇形部の破裂による脳内血腫と診断され開頭手術をうけ意識が回復し

た。根治的治療として脳動静脈部の手術が必要で、一度退院してから再度入院し手術を受ける。手術終了直後よりクモ膜下出血をおこし、18日後に死亡した。

事例 56	高3年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

部活動の練習中、3対2の練習をしていて、本生徒は、攻撃、順番待ち（休み）、守備、攻撃の順で参加し、2回目の攻撃でシュートした直後、本生徒の意志でコート外に出て、すぐにストレッチを始めた。長座で前屈をするストレッチを行っている途中で意識を失って後方に倒れた。

バドミントン

事例 57	中2年・女	心臓系 突然死
-------	-------	---------

夏季休業中のバドミントン部活動において、本生徒は校庭約1周半の500メートルを走ったところで、体調不良を感じ、歩き始め、水飲み場付近に行って座った。歩行困難な状態のため肩がけをしてもらい歩いたが、足がおぼつかない様子であった。教職員が駆けつけ近くの教室に運んだ。

柔道

事例 58	高1年・男	熱中症
-------	-------	-----

午前10時より柔道の部活動を行っており、準備体操、寝技、ミーティング、乱取稽古けいこをした後、12時50分ごろから打込稽古を2人1組で行った。12時55分ごろ監督が技の指導を行った際、他の方向を見て返答するなど様子がおかしかったため練習を中断し、水分を補給させ休ませた直後、痙攣けいれんが始まり心肺停止状態となった。

(2) 体育的活動中以外

(i) 各教科

事例 59	小4年・女	心臓系 突然死
-------	-------	---------

本児童は、8時30分ごろ、家族の車で登校した。いつもどおり、玄関で靴を履き替えていた時、本児童の顔がむくんでいるようだったので、そのまま保健室で休ませることにした。8時40分ごろ、トイレに行き、保健室へ戻った途端しゃがみこんだ。ベッドに横になり、「痛い」と胸を押さえ苦しみ出した。

事例 60	養高2年・女	中枢神経系 突然死
-------	--------	-----------

朝のホームルーム後「日常生活の指導」の時間に校舎から寄宿舍（片道約100m）間の散歩を教員が隣で付き添いながら行っていた。校舎の昇降口まで戻ってきたとき、本生徒は急に崩れ落ちるように倒れ、そばにいた教員に抱きかかえられる。倒れた際には、頭部打撲なし。顔面蒼白、呼名等への反応なし。呼吸あり。近くの教室に教員2名で搬送し寝かせる。駆けつけた養護教諭が観察中チアノーゼ、呼吸停止と頸動脈触診不可となり心肺停止状態けいに陥る。なお、登校時保護者からの連絡や散歩前までの健康観察において特に変化はみられなかった。

事例 61	高専1年・男	中枢神経系 突然死
-------	--------	-----------

1校時目の授業の出欠をとった後、本学生は気持ちが悪いと保健室へふらふらしながら行き、胆汁様のものを嘔吐した。家族に連絡し、病院への診察をお願いするが、母親が到着後も再度嘔吐して、意識がおかしいため、救急車を要請して病院へ搬送したが、2日後に死亡した。

(ii) 特別活動

学級（ホームルーム）活動

給食指導中

事例 62	養高2年・女	大血管系 突然死
-------	--------	----------

午後0時10分より給食を開始した。本生徒を車椅子に乗せて教師が食べさせていた。日ごろより食物嚥下が非常に難しい状態であった。1/3ほど食べたとき、突然唇の色が変わり、体調の変化に気づいた。すぐに教師は排痰を試みた。

事例 63	養高3年・男	大血管系 突然死
-------	--------	----------

本生徒は、誤嚥を起こしやすいため医療的サポートの対象生徒である。昼食（お弁当）を食べ始めたとき、担任が小さく切ったミートボールを口に入れ、飲み込んだのを確認したあと、ご飯を口に入れ飲み込んだところで、のどに詰まらせた。

遠足

事例 64	養小5年・女	心臓系 突然死
-------	--------	---------

当日は、歓迎遠足で公園へ行った。昼食後、本児童は、滑り台で遊んだ後、他児童のオムツを交換する時間になったので、別の場所に教諭が連れて行った。そのとき、息遣いが荒くなったので、持参していた酸素吸入器を使って酸素吸入を行った。酸素吸入によってチアノーゼが改善されたが、大事を取ってその場に寝かせていた。スクールバスに乗り込んだ後、顔色が悪くなったので、すぐに酸素吸入を行うとともに、濡れたタオルを額にあてて冷やした。容態が悪かったので医療機関へ搬送した。

集団的宿泊行事

事例 65	養中3年・女	心臓系 突然死
-------	--------	---------

宿泊学習中の2日目の朝、午前7時30分ごろ、朝食のため、車椅子に乗り、8階の部屋を出て、2階の食堂に集合した。その際、顔色が土気色で、唇が青黒くなっていることに気づき、呼びかけ等を行ったが、反応がなかったため、ただちに、救急車を要請した。

事例 66	中2年・女	心臓系 突然死
-------	-------	---------

集団宿泊訓練中、本生徒は2日目に体調不良を訴え、宿舎で休養をしていた。休養後、2日目の残り行事にも参加し就寝した。3日目の朝、巡回していた担任が本生徒を起こそうとしたところ意識がないことに気づき救急車で搬送したが、病院にて死亡が確認された。

事例 67	養高 1 年・男	大血管系 突然死
-------	----------	----------

本生徒は集团的宿泊行事に参加し、1 日目の午前 0 時過ぎに就寝した。本生徒は重症ミオクローニートんかんを有する生徒で、就寝後しばらくしてその発作が起こったと思われる。0 時 55 分ごろ、教員がベッドの横の床で倒れている本生徒を発見した。意識がない状態を確認し、すぐに救急車を要請すると同時に心肺蘇生法を実施した。医療機関に搬送されたが、死亡が確認された。

事例 68	高 2 年・女	大血管系 突然死
-------	---------	----------

見学旅行があり、出発前の健康状態は、少し風邪気味であったが、保護者がふだんの様子から見て問題がないと判断して参加した。1 日目は、他の生徒と同様に行動していたが、旅館に宿泊した本生徒と同室の生徒の話によると、就寝後に咳^{せき}をしていたようである。2 日目の起床後、本生徒が体調不良を同室の他の生徒に訴え、看護師が対応をして、体熱感があった。本生徒は昨晚持参した薬を内服したと申し出た。自室で様子を見たが、状態が改善しないため、病院に行って治療をしたが、約 1 半月後に死亡したものである。

事例 69	高専 4 年・女	溺 死
-------	----------	-----

単位認定対象となる海外インターンシップ実施中に、語学学校の自主研修として友人と海水浴をしていた際に溺れた。自主研修時間では、行動の規制はなく、ショッピングや観光、海水浴など学生がグループで現地の人や文化と触れ合う異文化学習をすることになっていた。

(iii) 課外指導

事例 70	高 1 年・男	溺 死
-------	---------	-----

教諭 1 名引率のもと、7 名の生徒が、理科の補習授業の一環として、河原において実施された野外実習に参加していた。午前中の石集めに引き続き、昼食後の午後 1 時 30 分ごろ、河原の浅瀬で靴を脱いで歩いていた 3 名の生徒が深みにはまった。他生徒の 2 名は自力で助かったものの、本生徒はみつからなかった。他の生徒の知らせを受けた引率教諭が救急車を要請した。救助隊が現場を捜索したところ、約 1 時間後、川底で本生徒を発見し、引き上げた。

事例 71	高 2 年・女	心臓系 突然死
-------	---------	---------

夏季進学講習、初日の 3 限目、数学の時間を 5 分経過したころ、椅子に座っていた本生徒が突然斜め後ろに倒れた。

〔II〕 教育活動中以外の事故

休憩時間

(ii) 休憩時間中

事例 72	小2年・女	溺 死
-------	-------	-----

休憩時間中に学年園で遊んでいたところ、土を払おうと足を振った拍子に靴が脱げて川に落ちてしまった。友人が靴を取ろうとして川に転落し、それを助けようとした本児童も転落した。川の深みにはまって溺れてしまい死亡した。

事例 73	中2年・女	心臓系 突然死
-------	-------	---------

本生徒は、4時間目の音楽の授業のため、音楽室に移動途中、教室に出席簿を忘れてきたことに気づき、自教室に一人でとりに帰った。音楽室に来るのが遅いので、音楽担当教諭が保健室に連絡、保健室にもいないので、音楽担当教諭と養護教諭が教室まで様子を見に行くと自教室で倒れていた。直ちに養護教諭が人工呼吸および心臓マッサージをするとともに、救急車を要請し、病院に搬送した。

(iii) 昼食時休憩時間中

事例 74	養高1年・女	心臓系 突然死
-------	--------	---------

昼食時休憩時間中、1階中学部3年の教室前で倒れている本生徒を発見した。周囲に4名の生徒がいたが、生徒達はびっくりして何が起こったのだろうかかと困惑した様子だった。

(iv) 授業終了後の特定時間中

事例 75	養中3年・女	心臓系 突然死
-------	--------	---------

授業終了後の特定時間中、迎えに来た母親の車に本生徒を乗せ母親に引継ぎ、母親はドアを閉め、他の保護者と会話をしていた。その際に他の保護者が本生徒の異変に気付く。

事例 76	高3年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

5時限目の体育の授業で、準備運動のあと、3チームに分かれて1ゴールショットゲーム（ゴールしたら次のチームと交代し、2回続けてゴールされたら交代する）を行った。その後、次の授業のため解散し、教室への移動中、本生徒は体育館玄関を出た舗装道路で突然倒れた。

〔Ⅲ〕 通学（園）中の事故

（1）登校中（登園中）

（i）徒 歩

事例 77	養高1年・男	心臓系 突然死
-------	--------	---------

通常どおり登校中、駅で下車し、下りホームから階段を登って改札を出て西口階段手前で、本生徒は、突然、前を歩いていた高校生の背中にもたれるようにして倒れた。

事例 78	高2年・女	中枢神経系 突然死
-------	-------	-----------

友人と登校の途中に気分が悪くなり、体がしびれ足が動かなくなると訴え、意識不明となった。

（ii）自転車

事例 79	中2年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

自転車登校中、約400mの坂道を登った、自宅から約1.5kmの地点で心臓発作が起こり、うずくまっているところを通行人に発見された。

事例 80	高1年・女	溺 死
-------	-------	-----

本生徒は自転車で登校中、自宅を出て約5分程度の農業用用水路（幅1.5m、深さ1.2m、水深約0.8m）に転落し、死亡した。死因は溺水^{でき}であった。

（v）鉄 道

事例 81	高2年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

冬季休業中のソフトテニス部練習に参加するため、自宅から電車を利用して登校中、電車が駅到着直前の11時ごろ、突然昏睡した。

（2）下校中（降園中）

（i）徒 歩

事例 82	小1年・女	溺 死
-------	-------	-----

下校途中、通学路上で誘拐され、加害者宅にて溺死させられたのち、農道の側溝に遺棄された翌18日午前0時過ぎに通行人によって発見され、捜索願が出ていた本児童であることが両親により確認された。

事例 83	小3年・女	心臓系 突然死
-------	-------	---------

放課後、同学年の児童5人と歩いて下校中、本児童は学校から400m程歩いた所で、気分が悪いと言って座り込んだ。しばらくして本児童は、また立ち上がり歩き出したが、100m程歩いた所で突然倒れた。

事例 84	中1年・男	溺 死
-------	-------	-----

下校中、友人と雪合戦をしながら帰った際、その後、行方不明になり、警察の搜索の結果、3か月以上経った3月に河口付近で遺体が見つかった。下校中に川へ転落、溺死したものと考えられる。

(iv) 自動車

事例 85	高定1年・男	大血管系 突然死
-------	--------	----------

当日、登校前に体調が悪くなり、かかりつけ医で受診しようとしたが、休診日であったため受診できなかった。本生徒が、「頑張って学校に行く」という意志から保護者が自家用車で学校に送り届けた（学校到着は午後6時前）。学校到着後、気分不良で定時制棟の階段途中でしゃがみこんでいるところを、午後6時過ぎに他の生徒が発見して職員室に知らせた。発見後、保健室にて、座位にて休養（6時10分～7時20分まで）呼吸苦はあるものの会話は可能、その間、本生徒が所持していた吸入薬と水分摂取で様子を見たが容態に変化は無かった。本生徒に帰宅を促したが、「もう少し頑張る。」と拒否した。本生徒の状態が快方に向かっていないと判断し保護者への連絡をとった。午後7時20分、保護者が到着し、下校した。帰宅途中の車中で呼吸の状態が悪化したため、途中かかりつけ医を訪ねて受診した。診察室に入るとすぐに倒れてしまった。ただちに、救急車で医療機関へ搬送した。

(v) 鉄道

事例 86	高1年・女	心臓系 突然死
-------	-------	---------

下校中の駅構内を移動中、心室細動の発作により倒れた。搬送先の病院で治療受けるも、意識の回復がないまま、2か月15日後に心室細動により死亡する。

事例 87	高2年・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

下校中、電車の中で突然、発作が起こり倒れた。最寄り駅から救急車で病院に搬送されたが、そのまま亡くなった。

〔Ⅳ〕 保育中

事例 88	保0歳・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

午睡中の本児の変化に気づく。呼吸停止、チアノーゼが出ていた。すぐに園長が隣にある医療機関に搬送した。

事例 89	保1歳・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

12時40分ごろより保育士の添い寝で、左側を下にして横向きで寝付いて午睡をしていた。午後3時ごろ寝ている本児を検温のため抱いて起こそうとしたとき、ぐったりした状態で反応がない異変に気づいた。

事例 90	保1歳・女	中枢神経系 突然死
-------	-------	-----------

午睡終了時刻のため寝ている本児を起こし始めている時、本児がうつ伏せでばんざいをしている状態の異変に気づく。すぐに看護師が身体の確認をするが顔の両頬と四肢にチアノーゼがあり、心肺停止状態であった。

事例 91	保2歳・男	心臓系 突然死
-------	-------	---------

午睡後、保育士が抱き起こしたところ意識がなく応答もない状態で発見された。

事例 92	保6歳・女	溺 死
-------	-------	-----

園外保育中、本児は公園付近の河川敷水制の先端部分で、川に足の先端を入れて遊んでいたが、保育士が一瞬離れたとき、川に転落し、流された。保育士が飛び込んで追いかけたが、追いつかず、また別の保育士も川岸を走って追いかけたが見失う。ヘリコプターが到着し、下流中州付近で本児が発見される。すぐに病院へ搬送されたが、18時死亡が確認された。

〔Ⅴ〕 寄宿舍

該当なし